

「ぼっかぼか心トーク」意見・要望への回答

会 場	レディースファームスクール	日 時	平成29年11月6日 13時30分	人 数	7人
出席者	町長、地域戦略室長、地域戦略係長、広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
<p>・今年は特に災害復旧で大型ダンプが数多く通行しており、バランスが悪くなっている場所が何箇所かある。舗装の切れ目があったり、あちこちで継ぎ足したところに段差ができています。雪でも降ればハンドルを取られたりするのでは。夏でも軽トラで走っていたら嫌な部分がある。段差のあるところは直して欲しい。</p> <p>・砂利の採掘でこの先も大型車が走行すると思うが、道幅がこれで十分なのか心配なので、先を見越して対応してほしい。大型車を運転すると道が悪いと足をとられて路外に出してしまう。慎重に運転する人もいるが、事故につながりかねない。</p> <p>・一部分すごく運転しづらい場所があるが、2、3年そのままになっている。水道管を太くしたときに、藤越のところがおかしくなって掘り返してつけ直した部分が放置されている。防雪柵をつくったところも広がっていない。</p> <p>道路は、何メートル道路だとかということもあるが、路肩を広げるだけでも違うと思う。</p> <p>広域農道のような申請の仕方もあるのでは。広域農道となれば、一般の方も「ここは農道なんだ」という認識が植え付けられるのでは。</p>	<p>(町長)</p> <p>道路の件について、幅員は答えられませんが、災害復旧で要請行動に行く際は、災害復旧による大型車の通行で轍になって地域の人たちが困っているという話は投げかけています。投げた話は受けてくれても何も投げ返してくれません。国も北海道も含めて災害の一連の関係が終わった段階でというのはあるかもしれませんが。個別の話はできないがトータルではそのような話はしています。</p> <p>交通量に対しての幅という基準があると思いますが、基準に現実がついていけないぐらい機械が大きくなっており厳しいということは認識しています。</p> <p>現場の方に伝えておきます。</p>	<p>(施設課・産業課)</p> <p>上佐幌21区公民館北側の道路については、近年の大型車両の増加によって沈下がみられますので、車両通行の安全を確保するために、パトロールによる現地確認の強化と舗装補修による対応をいたします。</p> <p>道路の幅員については、現地でも回答しておりますが、道路の構造基準により舗装幅で6.7mとなっておりますが、大型車両の通行が建設当時より大幅に増加しているため、道路の損傷個所が多くご不便をおかけしていますが、当面は舗装による補修で対応いたします。</p> <p>また、吹き払い式防雪柵の設置位置については、建築限界を侵さない範囲でできるだけ車道に近づけた方が効果が高いため、路肩を拡幅せず、基礎コンクリートと路肩端部を一致させて設置することを標準としています。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・上佐幌12号の屈足方面に向かう道が凸凹で穴だらけになっている。昨年のおす予定が災害でなくなり、今年になっても何の話もない。近隣住民からなんとかしてほしいという声があがっている。</p>	<p>(町長) 確認します。</p>	<p>(産業課) 道路整備を予定していたため、簡易的な補修をしておりましたが、災害復旧等被災箇所を優先的に施工しているため、融雪後、道路の穴埋め補修を実施します。</p>
<p>・台風による雨で畑に水が溜まっている状況なので、全体的に明きよの深さをもっと掘り下げてほしい。上佐幌のメインの明きよは最低でも1メートルは下げてほしい。21区のあたりが浅い。土木の方からは上佐幌で陳情書を出してくれれば優先順位が高くなると言われた。台風の前から浅かった。屈足がいろいろ溢れて最優先になっているが、上佐幌も藤越のところの境がオーバーフローしている。</p>	<p>(町長) 確認します。藤越のところは手をつけられなくて来年やると言っていて、もしかしたら藤越の延長線上のやつは少しずつできるのかもしれない。</p>	<p>(産業課) 来年度、上佐幌地区明きよの現地調査を行い、堆積物の除去及び灌木整理などを行った上で、明きよの床下げについて検討します。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・上佐幌の子どもたちの交通事情について、幼稚園の送迎と、小学生の町民大学やプールの送迎、少年団の送迎、中学生の部活の送迎をしており負担になっている。</p> <p>幼稚園は朝の送りの便があるとありがたい。送迎の補助をいただいているが、送迎するうえでの安全性の問題であってお金の問題ではない。コミュニティバスのそばくるで、幼稚園や保育所の朝の時間だけでもどうにか対応できないか。</p> <p>中学生の部活は、人数が少なく清水町で合同で行っているため送迎をしている。本来は新得中学校で部活をしてタクシーがでるが、今年はもう予算を組んでいないということだったので、上佐幌便を新得から清水への行きのお金にかえて帰りは各自迎えに行くからということになった。運転手がないという話もされている。上佐幌のある家は、中学校の部活で清水までの送迎ができなくて、清水の練習を諦めた家もある。部活は人数が少ないので、これからもずっと送迎になるのか。土日のバスもでない。部活は少年団とは違うのでは。</p> <p>少年団は自分が好きで入っているため親が送迎するが、せめて町民大学や中学校の送迎、土日の練習試合の送迎の対応をしてほしい。人数が多かったときはバスが出ていたと聞いたことがある。今は公式戦以外の練習試合は全て送迎している。</p>	<p>(地域戦略室長)</p> <p>合同でやっている部活に対しては、半分は町で負担するから、残り半分は負担してほしいといった、その時その時のルールだったと思います。はじめは3分の1で最終的には半分までいったと記憶しています。</p> <p>(町長)</p> <p>バスについては、空いているときは子どもたちの活動での利用を優先するよという話はしています。練習試合は申し訳ないが自分たちでお願いします、公式試合は授業だったかなど。空いているときは子どもたちの利用を優先するように指示した記憶はあります。</p> <p>(地域戦略室長)</p> <p>シーズンは、夏場の期間は色々な団体が使っていてバスが埋まっていることが多いかもしれません。</p> <p>(町長)</p> <p>今まで毎年利用していた団体に2年に1回にして欲しいなど、バスの利用の回数制限はあった気がします。実際のやりくりをどうしているかはわかりませんが、朝だけなんとかして欲しいという話は、これはこれで整理して、個別にどこまで対応できるかはなるべく早く整理します。</p>	<p>(児童保育課・学校教育課・地域戦略室)</p> <p>幼稚園への送迎は、現在新得幼稚園に上佐幌地区より4名の園児が通園しております。その他佐幌地区や広内地区などからも園児が通園しております。</p> <p>朝の時間だけでもバス等による送迎ができないかのご要望ですが、</p> <p>① 朝の時間は「そばくる」が、新得市街地線で利用されています。</p> <p>② 実際に送ることができるバスがありません。</p> <p>③ 幼稚園・保育所への送迎は保護者の責任において実施しています。</p> <p>以上の理由により、朝の送迎バスを運行することはできません。</p> <p>町では、保護者と保育者が顔を合わせることで児童の情報共有ができる点、バスで各家庭を回ると乗車している時間が長時間となり、児童の身体への負担が多くなるため、現状のとおり通園費補助による支援を継続してまいります。</p> <p>部活の関係ですが、町のバス運行は規定に基づき、運行されており、中体連などの公式試合の場合、町のバスを運行できなくても、タクシー、や業者バスを借り上げるなどして、会場までの送迎を実施しています。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>また、陸上大会や夏の学習塾などがあっても、旧半田商店まではバスがくるが、屈足に行ってしまう。旧半田商店まで親が送迎するなら町まで連れて行くのもなんら変わらない。</p>		<p>練習試合も含め他の運行については、町内各団体の利用も鑑み、町のバス運行は規定に基づくと、野球部の場合人数が運行要件を満たす10人に満たないため町のバス運行はできません。</p> <p>今年度送迎負担軽減として、急きょ組まれた清水中との合同部活動に対して、行きは町で毎回タクシー送迎をしています。</p> <p>ご意見いただいた新年度の町による行き帰りの送迎体制については、すでに保護者代表の方々や学校と協議を進めておりますが、バスの利用規定、他団体との利用状況などから、全ての送迎に対応することはできませんので、屈足中、富村牛中と同様に、保護者の方のご協力をお願いいたします。</p> <p>そばくるの運行は町全体の交通体系を検討した中で運行計画を決定しています。そのため個別の要望全てに添うことはできませんが、今後も運行経路の見直しなどを行い、より多くの人が利用しやすくなるように検討していきます。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・コミュニティバスのそばくるが巡回しているが、利用状況や時間帯をみて隙間の時間にこれないか。朝事前に連絡して、空いている時間に回るということがうまくできれば。</p>		<p>(地域戦略室) そばくるは町で策定した運行計画に基づき巡回しているため急な運行・ダイヤ変更は出来ないこととなっていますのでご理解をお願いします。</p>
<p>・皆が前々から言っていますが、インターネットの環境に不便をしている。上佐幌団地に3人が入居する予定が、1人はネット環境が悪いからと街中に住んでいる。</p> <p>・NTTに問い合わせているが、自治体によっては、自治体とNTTが合同でお金を出し合っって線を通すという話だった。自治体の方でNTTに補助をだしてくれれば線をひきますよとNTTから聞いているので、なんとかして欲しい。</p> <p>・町に買い物に行くのも遠いのでネット通販をするが、とても時間がかかり不便している。</p>	<p>(地域戦略室長) 光については以前お話をいただいたときに町長が回答したとおりで、NTTにも改めて問い合わせを試みましたが、会社としてエリアを広げるというのは、上佐幌では商業的に厳しいということでした。</p> <p>(町長) 光の整備をするのにいくら必要で、NTTがどれぐらい負担するのか確認します。</p> <p>通信設備は、施設の老朽化や災害などもあり、民間会社で引き取ってもらうようお願いしていますが断られているという状況もあり、これは新得だけでなく全道的にもある問題で、通信設備の高度化というのは国策だという話はしています。</p> <p>これから新しい生活を始める方には切実な問題で、都市との差を埋めるには、環境のひとつとして通信は重要だと思っています。</p>	<p>(地域戦略室) 再度NTT東日本に確認しましたがエリア拡大の予定はないと回答を受けました。</p> <p>そのほかの方法で格差是正が図られるか引き続き検討します。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・Jアラートについて、新得は何も対策がされていないと知りショックだった。防災訓練のときにもサイレンを鳴らしているが、通常のサイレンと同じなので、町民には何のことかわからない。鳴らし方やトーンを変えるなど何か工夫ができないものか。上佐幌までは無理だとして、町中ぐらいはなんとかできないのか。</p>	<p>(町長)</p> <p>サイレンについて確認します。まだ明言できませんが、防災無線をどうするかという議論をしています。ただ、防災無線は何かあったときだけでは意味がないという話をしている中で、今後どんな風になっていくか。ミサイルが発射された場合、防災担当からは鳴らすよう指示がきているので鳴らすとは言われています。</p>	<p>(総務課)</p> <p>ご指摘をいただいたとおり、本町には防災無線が整備されていないため、サイレンを自動的に鳴らすことはできない状況です。</p> <p>なお、最近多発している北朝鮮によるミサイル発射によってJアラートが発令された場合は、即時、新得消防署及び屈足支所のスピーカーから注意喚起の放送をする対応を本年9月から実施しているところです。</p> <p>また、本年5月から登録制によりメールや電話、FAXで防災情報などを配信するシステムを導入しており、Jアラートが発令された場合も自動的に配信されるようになりましたので、町民の皆様の登録をお願いします。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・昨年の台風災害による断水時に、上佐幌の住人が、お子さんのつながりがある街中に住む人をお風呂に入れてあげたりと世話をしていた。災害が起きて街中で大変なことになっているときに、外の人が何か手伝えることがあるかもしれない。</p> <p>・一方でそれはダメだという声もある。「そんなところで余分に水を使って、足りなくなったらどうするんだ」と。</p> <p>・水に限ったことじゃなく田舎だからこそ手伝えることを、話を通してもらえると手伝いやすい。付き合いがない人でもなにかできたら良かったと思う。知らない人に風呂に入れというのもやりづらい。</p>	<p>(町長)</p> <p>一般家庭で使う分には水の量はたいしたことがないかもしれませんが、水に関しては難しい部分はあると思っています。</p>	<p>(総務課)</p> <p>昨年の災害時には、町民同士のつながりや助け合い、さらにはボランティアの方々からの支援によって乗り越えられたと思っています。</p> <p>これからも災害が起こった場合は、ボランティアセンターを早期に立ち上げるとともに、町民同士の協力についても町としてできる範囲で広報していきます。</p> <p>なお、水の使用に関しては、利用できる全体量が限られているため、制限させていただくこともありますので、ご理解をお願いします。</p>
<p>・新得の環境はとてもよく、水や空気がきれい。狩勝峠を越えてこちらに来ると喘息やアトピーなどの症状が全然違うらしい。知人でもアトピーが酷かったが、症状が止まったという人もいる。環境が良いことをもっとPRしては。</p>		<p>(地域戦略室)</p> <p>観光や移住情報の発信について更なるPRに取り組めます。</p>

「ぼっかぼか心トーク」意見・要望への回答

会 場	屈足総合会館（講堂）	日 時	平成29年11月27日 18時30分	人 数	10人
出席者	町長、副町長、屈足支所長、地域戦略室長、地域戦略係長、広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
<p>・空き地、空き家の件について、中古の住宅を探しているというお話をいろいろ伺っているが、家財道具が入っていると、相続が終わっていないという理由でなかなか譲ってもらえない。兄弟が多いから相続すると大変だからとそのまま放っておいたらさらに面倒なことになる。例えば、亡くなられた方のお子さんが家に来た時に見ていただけるように、空き家にお知らせを投函して周知しては。大変面倒なことになるということを伝えればどうにか改善していくのでは。</p>	<p>(町長) 住宅だけではなく土地にも相続はあります。名義人が亡くなられてから相当な期間が経過しているものの、そのままになっている土地もあり、相続がきちんとなされておらず、手をつけられないところが現実にあります。どこまでできるかはわかりませんが、一度調査をするということでも今打ち合わせしています。全筆できるかわかりませんが、将来の相続を考え少しでも整理し、将来の人たちにとって不安がなくなるようにできないかと考えています。</p>	<p>(町民課) 空き家については、所有者や管理者がわかっている方へは、相続手続きや空き家の整理等について、取り組んでいただけるよう周知していきます。</p>
<p>・よく屈足の街中を散策するが、ベンチ置いているところがあって、すごく良いと思っている。ベンチを増やせばお年寄りも表に出て歩きやすくなるのでは。できれば冬も除雪してもらって、雪かきしてもらえれば、散歩するきっかけになるのでは。2、3人が集まってお話できるようなスペースができて、人が表に出て歩くようになれば、町も少しは賑やかになるのでは。誰かがベンチに座っていれば誰かがきてお話しに</p>	<p>(町長) 表に出ることは良いことだと思っています。お話はわかりました。</p>	<p>(施設課) ベンチは夏期間に、そばくるの停留所、散歩に利用されていることが多い歩道を中心に設置しています。 今後も利用の状況を見ながら、設置場所、数を検討していきます。 冬期間の設置につきましては、除雪の関係から困難と考えています。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>なって、新しいコミュニティーが生まれると思う。</p> <p>・高等支援学校で椅子を作るプロジェクトをやっているので、町が発注すればベンチも作ってもらえるのでは。</p>		
<p>・屈足地域の空き家はかなりあると思う。若い人が入りたくても、トイレが嫌だとか、まだ汚れているから嫌だという話も聞いている。</p> <p>屈足南小学校の教員住宅ががらっと空いている。北海道の仕事かもしれないが、教員住宅は水洗になっているし、空いて使えるのであれば使わせてあげた方が良くと思う。空き家になっているため、草や木が生えて人が住めるようなところじゃなくなっている。</p> <p>もう一軒、屈足支所の係長が入るために建てた建物が教員住宅の裏にあるが、空き家になっていると思う。</p>	<p>(支所長)</p> <p>屈足支所の係長が入っていたところというのは、お試し暮らし住宅で現在使っているところだと思います。</p> <p>(町長)</p> <p>教員住宅については確認します。</p>	<p>(学校教育課)</p> <p>現在、屈足地区には教員住宅が14件あり、そのうち5件が今年度空き家となっています。昨年度は2件の空き家であり、数年前には、屈足地区では教員住宅が間に合わず、新得地区に屈足の学校の先生が住んでいたこともあります。</p> <p>このように教員住宅への入居については、教員の人事異動が大きく関係しておりますが、教員住宅は老朽化していることから、町では教員の住環境改善と教職員の町内居住を進めることを目的に、民間整備による教員向け住宅による整備を進めており、現在管理している教員住宅は、その住宅の状況と、今後の児童生徒数、教職員数を想定した上で、改修、転用、解体していく予定です。</p> <p>ご意見のとおり、これから2～3年程の間は現在空き家となっている住宅も含め、入居中の教員住宅も空き家となる場合が増えると想定していますので、それらの住宅を転用することが可能であれば、速やかに転用し有効に活用していきます。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・お独りの方のところにヤクルトが配達されているが、ほとんどの方は元気でいらっしゃる。しかし、夫婦ふたりでいても、旦那さんが施設に入ってしまう、実際は奥さんがお一人であるという方がお金を払ってヤクルトを買っているが果たしてそれでいいのか。きちんと調査をしたうえで配ってはどうか。</p>	<p>(町長) ヤクルトは安否確認になっています。夫婦でいらっしゃるため今まで対象外であったものの、施設などに入られて1人になっている方がいらっしゃるということですので、そういう方々が対象外なのか確認しておきます。</p>	<p>(保健福祉課) 現在の要綱では、65歳以上の一人暮らし高齢者で、町内に安否確認のできる子がいない方が対象となっております。戸籍上は夫婦世帯であっても、施設への入所や長期入院等により一人暮らしとなっている方については実情に応じて対象としております。</p>
<p>・今屈足は本当に空き地がひどい。町外の方が所有しているが、連絡をとってもなかなか来てもらえない。草刈りなど維持管理の面でも大変さがある。また、近隣の方が除雪をしておらず高齢になってくると厳しい。</p> <p>・個人が所有する土地を、町に寄付することはできるのか。ご高齢の方が所有する土地で、建物の前に木が生えており、また固定資産税も負担になって困っているという話を聞いている。町に寄付してはどうかと提案したが、この場所はダメだとお断りされたと聞いている。</p>	<p>(町長) 空き地について、例えば、農村部であれば町で購入して農地や山にするなど目的が合えば町で買うことができます。</p> <p>街中の空き地について、太陽光発電を選択される方もいらっしゃいますが、健康被害を心配される声もあります。見た目にはきれいにはなりますが、再生エネルギーだからといいながらも不気味だという声もあります。太陽光発電をやることに反対はできませんが、できれば送電線の空き容量はバイオマスとか水力などを優先してほしいと思っています。北電では制限することができず早いもの順になっています。</p> <p>土地の寄付については、以前は目的のないものはお受けしないとしてお断りしていましたが、今は確か受けるようにしたはずですが、ただし、上物が残っているものは厳しいかもしれません。いずれにしても放っておけないと思っています。</p>	<p>(総務課) 町内にある更地の土地については、所有者本人からの寄附の申し出については、土地の状況を確認させていただいたうえで、町で定めている基準に基づき、可能な限りは町で受けるようにしています。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
	<p>(地域戦略室長)</p> <p>更地で寄付であれば受けています。</p>	
<p>・私たちが普段新得、屈足に住んでいて実は何気ないものが、外からきた人には素晴らしいものだったりするので、移住者や観光客に、屈足や新得を選択した理由を一度聞いてみて、それを新得のアピールポイントにしてはどうか。</p> <p>・ずっと住んでいると空気や水が美味しいのが当たり前で私たちは気づかないが、それは壊したくない。自然の恵みがあるからそういうものがあって、例えばソーラーだって、電波や磁波というものもあるはず。私たちでは解明できないが、町の中にどんどんできてきたらという怖さを感じる。</p>	<p>(町長)</p> <p>上佐幌でのぼっかぼか心トークでは、狩勝峠を越えてきたら空気が違うというお話がありました。喘息とアトピー持ちがよくなった、上佐幌の水は美味しいからペットボトルの水を捨てて上佐幌の水を入れる人もいます。喘息に関してはトムラウシに山村留学にきて治まったという方の話も聞いたことがあります。そういう方たちのための環境というものもあるので、何か切り口を考えなければならぬかと思っています。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>現地回答のとおりです。</p>

「ぼっかぼか心トーク」意見・要望への回答

会 場	公民館（研修室）	日 時	平成29年11月8日 18時30分	人 数	6人
出席者	町長、地域戦略室長、地域戦略係長、広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
<p>・追加インターチェンジの見通しは。設置のための条件は。</p>	<p>（町長） 状況は厳しいですが、必要性については理解を得られていると思っています。しかし、設置にかかる費用の面での問題があり、利用台数の見込みももっと多くなくてはなりません。</p>	<p>（地域戦略室） 現地回答のとおりです。</p>
<p>・空き家の件で、屈足で産業担い手育成住宅を建設しているということだが、新得でもやるのか。施設の具体的なものは。</p> <p>・当初は空き家を利用して下宿を街中にも作るということだったが、その辺の見通しは。新築で考えて話をされているが、空き店舗などの改築、下宿的な話というのは今の状況はどうか。</p>	<p>（町長） 新得は市場と越中屋のところをやる予定です。屈足は、新社会人は食生活も大変だから少しでも初期の応援をしようということで、まずは下宿に住んでもらい、そのあと社会に慣れたころに自分で住居を見つけてもらうという流れでやっていきたいと思っています。</p> <p>空き家を利用した下宿については現在予定していません。空き家はなんとか民間、個人と所有者の間で次につなげるようにしてもらうため、リニューアルや、親の財産を片付けるための応援があれば次の人につながる手助けになるのかもしれない。</p>	<p>（産業課） 今年度建設中の屈足の産業担い手育成住宅の詳細ですが、1棟4戸の単身者用住宅と食堂が併設されたものです。食事は月曜日から金曜日まで、朝、昼、晩の3食をとることができ、家賃（食事費込み）は5万円の予定です。町内の事業所の新採用者（採用から3年以内）の方が入居でき、入居期限は5年間です。事業所の採用活動の際の住宅確保、新採用者の食生活の維持等を目的としています。新得地区については、屈足地区の入居状況等を見極めた上で、課題を整理し、旧卸売市場跡地もしくは越中屋旅館跡地に設置を検討する予定です。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・建物を壊すにも建てるくらいお金がかかるという状況になってきており、土地についてもなんとか町の方でという話はないか。</p> <p>・町内会にも何軒か空き家があって、町民課にもそういう話は来ていると思いますが、うまい具合に利用できれば。みんなの集会場含めたコミュニティ、立派なものでなくてもちょっと近くに集まれる、お茶飲みできるような施設など何かうまい具合に利用できればと思う。</p>	<p>(町長)</p> <p>土地は、今までは利用目的のないやつはもらえないっていう話をしていましたが、草が生い茂りゴミが投げられているところも結構あるので、とりあえず今は更地だけは町でもらって草刈り含めてそれは行政でやろうかという話をしています。</p> <p>畑にできるようなところは畑に、山林になるところは山林でと考えています。町の中は、都市計画区域くらいは町で引き受けて維持管理していた方が周囲の人たちにとっては良いかなと思っています。上物をどうするかは課題です。</p>	<p>(町民課・総務課)</p> <p>町が費用を全額負担して個人の財産である建物を壊すというのは、町民にご理解いただくのは難しいと考えています。</p> <p>一般住宅だった空き家等については、町の廃屋解体撤去事業制度で解体費用の一部を助成しているため、空き家の所有者などに周知していきます。</p> <p>町内にある更地になっている土地で、所有者本人からの寄附であれば、土地の状況を確認させていただいたうえで、町で定めている基準に基づき、町で受けることも可能です。</p>
<p>・観光ビジョンの会議でも話題になったが、ニセコと新得は何が違うかということで、逆に交通面でいったら新得の方が優位だと。インバウンドに関しては、英語やインターネットを含めて、ちょっとした受け入れの窓口や体制ができていけばいくらかでも流れてくると思う。英会話ができる素晴らしい先生がいるので、そういう先生の力を借りて努力してほしい。</p>	<p>(町長)</p> <p>日本も北海道もそうですが、外国人観光客をこれからどう受け入れていくかは課題です。</p>	<p>(産業課)</p> <p>英語対応については、毎年度外国人観光客対応研修を実施するなど、受入体制の強化を図っており、英会話の先生の力も借りることも検討します。</p> <p>インターネットについては、駅周辺における利便性を向上させるため、公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の充実を図ります。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・新得山の展望台について、景観をしっかりと樹木管理も含めて見晴らしの良い展望台になるように今からでも計画的にやるべき。その後の状況を教えてほしい。</p> <p>・屈足に向かうかえで団地に行く坂の、歩道との間の木が不要では。特に冬場は除雪の邪魔になっている。道の管轄だとは思いますが、土木の担当からは北海道の方に聞いてみると言っていたが、どういう状況になっているのか。</p>	<p>(町長)</p> <p>神社の展望台に関しては、保安林もあって、簡単にはいかない部分があり、許可が出れば切れるということですので、具体的にいつからというのは把握していませんが、少しずつやることになるかと思っています。</p> <p>道道の歩道については、今は災害復旧の途上でこれからどうなるかは把握していませんが、できれば一緒にやってくれればと思っています。今はまだ確認できていません。</p>	<p>(産業課・施設課)</p> <p>新得山展望台周辺の山林は保安林に指定されており、十勝総合振興局と協議を進めていますが、決められた要件内で管理を進めていくこととなります。</p> <p>また、新得山一体は町立自然公園に指定しており、樹木の伐採等に当たっては自然公園審議会での協議が必要となります。</p> <p>平成30年度に審議会で実施可能な管理方法を協議し、計画的な維持管理を進めていきます。</p> <p>道道帯広新得線の街路樹については、今年8月1日に北海道へ要望内容を伝えることをご了承いただいておりますが、合わせて建設管理部へ、現地確認した際に街路樹の枝が歩道及び車道を覆う状況が確認されましたので、予定されている歩道の災害復旧工事実施に合わせて。枝等の処理についても依頼しております。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・根室線の存続問題は、町民自身がもっと新得のこれからの未来を考えなくてはならない。町の発展のポイントやはり鉄道だと思う。JRの全区が赤字だというのは国の責任。上下分離で下の方は自治体にやらせても北海道の鉄道はどこも保たないと思う。北海道のこれからの発展のためにも必要で、そのキーポイントで一番ターゲットにされているのは新得・富良野間。それをあまりにも町民が知らなすぎるっていうか、あきらめが先に立っているかもわからないが。北海道の議員も鉄道を守りたい、維持したいと言っているが、なかなかそれが国に対して声が届いていない。</p> <p>先日根室線のモニターで富良野まで行ってきたが、富良野から帰りは満杯状態だった。時期が時期でしたが、観光客は間違いなく増えている。観光客をいかにルートに乗せるかっていうことで、利便性を良くさえすれば必ず鉄道はメリットがあるという認識を広げないといけない。現在、住民集会的なものの実施を考えている。町長がリーダーシップをとって、町民ぐるみの場を設けて、上の方にぶつけるような計画を今後やってもらいたい。</p> <p>・根室本線でハンドル握った身からすると非常に寂しい。時代背景がいろいろあって、国鉄でずっと来ていたらこんなことはなかったか、余計ひどい目にあっただかもしれないが。安定基金が本当に有効に生きて使われていたなら今日の減収はなかったのでは、国の誤</p>	<p>(町長)</p> <p>誰が赤字負担するのかという議論を詰めなくてははいけません。いくら国の責任だと言っても、最後は政治の世界だと思っています。新得町に少しは負担してくれますかという話になっても難しいです。</p> <p>例えばの話ですが、定期の運賃を値上げするとなったら、当然本人も負担している分はありますが、場合によっては、交通費を会社で出していれば実際負担が増えるのは会社じゃないかという議論もあります。そのうえで、例えば、増えた分を自治体が運賃の応援を少ししても良いのでは、結果として、JR北海道の収支が少しでも良くなればいいのではと。</p> <p>いずれにしても、いくら町民が盛り上がりしても、あなたたち実際は乗車してないですよという話になってしまいます。お話は十分理解できるが、北海道でやれること考えてほしいと思っています。</p> <p>知事や北海道の選出国議員が先頭に立ってくれないと厳しいです。あきらめているわけではないので、南富良野とはこれからも連携とっていきます。北海道の町村会長も根室本線は絶対残すっていうことで頑張ってくれているので、そういう方と一緒に努力をしていかななくてはな</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>現地回答のとおりです。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>りもあったのではと話している専門家もいる。</p> <p>根室本線といえば滝川から根室までずっと通っていたわけで、今こういう状態になっているのが一つの歴史の流れかもしれないが、あまりに利用者が不便を感じている。</p> <p>道路、一方の交通の部分だけを持ち上げてではなく、やはり両立していかななくてはならない部分も現代社会でいうとやむを得ないと思う。</p> <p>弱いものが負担するということは、やはりこれはあってはならないことだと、高橋知事も話していたが、JR 北海道に自助努力してもらわないととはいえ実際は大変なので、そうなるとやっぱり国の方でもう少しなんとかしてほしいと思う。</p> <p>・根室線のモニターは、募集期間が短すぎた。秋の行楽期に、紅葉の時期にぶつけてとか、工夫する必要があったのでは。</p>	<p>らないと思っています。</p> <p>自助努力と知事はけっこう言いますが、JR の職員も給料安いし十分やっているような気はします。</p> <p>担当部局の官僚の中にもやはりこれは国の責任だと言い切っている人もいますが、権限があるのは更にその上です。そうはいいながらも、私たち地元が努力しなければ、何でもかんでも国っていうのは現実では通用しないっていうのも現実だと思います。</p> <p>少し話が逸れますが、例えば今、踏切一つ廃止するようにしているところもあります。一箇所減るのに経費がいくら減るのかはわかりませんが、冬季間だけは通行止めにするだとか、そういうのは地元としても協力しなくてはいけないかなと思っています。</p> <p>(地域戦略室長)</p> <p>モニターはもう1回実施することを予定しています。期間を長くするか検討します。</p>	

「ぼっかぼか心トーク」意見・要望への回答

会 場	山の交流館とむら	日 時	平成29年11月6日 19時30分	人 数	21人
出席者	町長、地域戦略室長、地域戦略係長、広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
<p>・人口増のための方策は。新産業の創出はあるか。</p>	<p>(町長)</p> <p>新得に通ってきている人に新得に住んでほしいと思っており、その1つが住宅政策で下宿です。</p> <p>屈足会場では教職員のための住宅の話が出ましたが、先生方の住環境などももう少し綺麗にする必要があると思っています。</p> <p>特別支援学校について、生活指導をできる方を配置するなどして寄宿舎ができないかとも思っています。</p> <p>クラブメッドが12月からトマムでオープンするので、どうなるかはわかりませんが、占冠で住宅をできないなら、新得でということもあるかもしれません。</p> <p>いずれにしても、産業を支える人を確保することによって今は住宅政策を考えています。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>現地回答のとおりです。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・噂なのかわかりませんが、去年の台風災害で富村ダムが将来的に機能を停止すると聞きました。</p>	<p>(町長) 将来の話は確認していませんが、今は使うことを前提に復旧作業を進めています。想像以上の土砂が入って、ダムの機能として今までとまったく同じことができるかどうかわかりませんが。噂は聞いたことはありません。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>・山の交流館とむらについて、運営委員会が先日開かれましたが、電気代が年間100万円ほどかかっているとのこと。特に外のポストのところの水銀灯の電気代が高い。あと、コテージの老朽化でてんとう虫やカメムシが酷く、とてもお客さんを招き入れる環境じゃない。電気代とコテージの老朽化の補修を少し町の方で補助してもらえないかという話が出ていた。</p> <p>カメムシは、10月ごろから発生して4月ぐらいまで残っている。お客さんからこんなところに泊まれないと苦情も出ている。以前一度塞いでもらったが効果がない。調理場にも出ることがあり、缶詰の加工もやっているのでは商品に混入してはまずい。</p>	<p>(町長) 担当に伝えておきます。</p>	<p>(産業課) 敷地内の街灯については、今年度LED化し、電気代の圧縮に努めます。 コテージのカメムシ対策については、何が一番有効な対策となるかを運営委員会と協議のうえ対応します。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・現在こじか園を町立で運営していただいているが、来年度に向けては町立では難しいということで回答をいただいている。みんなが安心して子育てをしていく環境を作っていただきたい。運営委員会をするにしても、今までこちらで負担していたことを町の方でかなりやっていただけということで回答をいただいているものの、やはり安心して若者が暮らして子育てして新得町の人口の増に協力できるのであれば、トムラウシ地域でも少人数であっても子どもが安心して育つには、町立でなんとかこじか園をつないでいていただけないか。</p> <p>・10月30日に役場と現在のこじか園の保護者、町内会とで話をして一応経過なども説明を受けた。町立でやっていくためには、昭和51年に5名以下の人数だとこじか園は継続できませんという口約束しか交わされておらず、書類もないが、それがずっとネックになっている。3年前に町立としてやってくるとなったときにはその辺の見通しもある程度立ってはいたが、人の出入り、先生方の転勤や転入、山村などの様々な要因が重なると先行き見えない部分がある。その都度町立になったり、運営委員会になってみたりという環境もどうなのか。</p> <p>・担当者の話では、40年前の5名という口約束がまだ生きているという話だが、40年経ってまだそれで良いのかという疑問がある。40年前から世の中</p>	<p>(町長)</p> <p>担当から話は聞いていますが、5名の根拠についてはピンとはこず、何名がいいのか疑問の部分もあるが、集団保育って子どもにとってどういう状態が望ましいのか、そのうえで、お金の問題で町立と運営に当時したのか、何の問題でそういう一つの線を引いたのか、きちんともう一度調べることにしています。</p> <p>当時の状況は私もわかっていませんが、お金の問題だったのか、町全体を見たときの保育のバランスで、例えば、過去には上佐幌や佐幌にも、それから屈足もあったが、全体を考えたときに一つの基準としてどうですかと当時話したのではないかと思います。</p> <p>保育所だけの問題ではなく、小中学校の統廃合というのも歴史的にはあって、その時の子どもにとってどうかを議論したうえで統廃合になってきたのではないかと思います。距離の問題もあり、単純な問題ではないとは思いますが。私は小中学校は無くさないぞと思っています。</p> <p>町立でないと安心感がないのか、費用負担についても、責任の問題についてもきちんとするという話を担当もしていました。極論ですが、子どもがたとえ一人でも町立なのかという話になる場合もあります。本当に保育を考えたらどういう姿</p>	<p>(児童保育課)</p> <p>町では、集団保育の最低人数は「5人」、という考え方が基本にあります。</p> <p>集団保育については町立にて実施してまいりますが、4人以下の少人数の保育については、町が補助金等で支援し、地域で担っていただくこととなります。町内の他の地域でも同基準で実施しております。</p> <p>また、各法律の趣旨から対象園児が1名になっても、子育て支援及び児童福祉の観点から、「町の子どもたちのために」支援をしております。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>が変わっている中でも、5名って決まっているのでそれは崩せないと言われたので、それはなんとかならないのかという話はした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町から言われているのは、地域の代表者を一人作っていただいて、名前だけを貸してくれと言われている。ただ、名前を連ねる以上名前だけとはならず、何かあった時の対処など責任を持ってやらないといけない。 ・地域で運営委員会をやる最初のときは、保護者が運営委員会の責任者をやって、園長は小中学校の校長先生にお願いして色々なことをやっていた。それに比べると今の町からのお話では、現在町立でやっているのと差が見えないくらい町でやっていただけのことになっている。そこまで差がないのであれば、町立と運営委員会の区別をする意味がわからない。 ・例えば、保育士の補助を見つけてくださいと書いてあるが、見つけるのがなかなか難しい。60歳以上の人でもいいのか、圏外の人でもいいのかなど。圏外の人なら住宅が必要で、住宅は誰がだしてくれるのかなどもありなかなか難しい。 	<p>が良いのか整理して、お金だけの問題だけでは議論しません。</p> <p>保育士は募集してもなかなか見つからないのが現状です。今は定年退職している方にも手伝ってもらっており、保育士の方もかなり苦勞しています。</p> <p>それほど時間のかからないうちにタタキ台をつくれると思います。一方的には決めることはありません。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・テレビを新しく付けるときの工事費について、来年度の具体的な予定があれば、今年予算をあげておけば補助してもらえるのか。いつも工事が終わってから町へ補助して欲しいと話もちかけていたのでやりようがなかったが、計画的に相談してくれたら考えま 	<p>(地域戦略室長)</p> <p>毎回同じような回答で申しわけありませんが、基本的にはテレビを見られるようにするのは国や放送事業者の役割です。国にお願いして国にやってもらってという立場なので、計画性があった</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>現地回答のとおりです。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>すという話を聞いたから、今回は工事する前に相談している。その辺を検討してほしい。これもこの地域で根付くための一つの大事なことなので。</p> <p>・国でやってくれなくても、新得町は新しい人がくるために支援しますよという考え方でいいのでは。0円にしてくれとは言わないが、市街地の人がかかる経費分くらいまでなんとかならないか。15万円ほどかかる工事費の負担は大きい。遠ければさらに工事費がかかる。</p>	<p>ら町でやりますよってという話はしてないと思います。同じ回答になりますが、厳しいのは厳しいです。</p> <p>(町長)</p> <p>話はわかりました。</p>	
<p>・地域に住宅を建てて住みたいって人が現れた時に土地がない。面積はわからないが、林野庁の裏側というか東側に町有地が確かあったと思う。そういうところがあって町が売ってくれるかというのを調べておいてほしい。他にも土地はあるが、水道だとか色々な面で無理なので近くで。</p>	<p>(町長)</p> <p>水の確保ができる町有地ですね。調べておきます。</p>	<p>(総務課)</p> <p>トムラウシ地区の町有地ですが、お話のとおり、旧トムラウシ生活改善センターの道路向かいに町有地約500㎡があります。</p> <p>しかし、農村部については、長期的な土地利用の計画を整理したうえで、売却できるかどうか検討します。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・町で作ってもらった新トムラ橋の奥の道が去年の台風で決壊したので復旧していただいたが、復旧後に川の流れが橋の新しいピアの方に直接あたっており、このままだと新しい方の橋もやられてしまうので、流れを橋の真ん中の方へ持ってくるように川をいじっていただいた。しかし、川の流れは一応その橋の真ん中には流れるようになっているものの、盛ってある所の道路側に対して、また低みができているのもう少し平らに近づけていただきたい。今のところは大丈夫だが、この先昨年のような台風があるかもしれないので不安に思う。</p>	<p>(町長) 担当課に確認します。</p>	<p>(施設課) 現地を再度確認し橋の上流側の低みについては昨年同様の大雨で増水した場合水が流れることとなりますが、通常の降雨では影響がありません。 河川上流の川の流れからすると河川内の樹木を伐採し、河道を変えることも考えられますが、現在の川の流れに戻ると思われます。降雨時及び融雪時のパトロールで現地における状況を点検、確認します。</p>
<p>・ソフトバンクエアーという Wi-Fi を簡単に設定できる機器があるが、契約しようと思ったらトムラウシはできないと言われた。できるようになるとインターネット代や携帯代などがすごく安くなって助かるので、そういうものができる環境をなんとかしていただきたい。個人としてもそうだが、会社としても仕事をするうえでインターネット環境は重要。</p>	<p>(町長) 上佐幌でも光ファイバーを導入してほしいという話もでており、せめてインターネット環境だけはどこにいても同じようになるようお願いしたいということでした。やはり今はインターネットはある意味日常の中の一つですので、全体で今まで以上に進むように考えます。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>・夕張に視察に行った際に、愛知県から研修にきていた20人ほどの企業の方と話をすることがあったが、新得とはどこですかと言われ、十勝にありますと言ったら通じた。全国に新得の名前が知れるような何かを打ち出せれば。</p>		<p>(産業課) 今年度は北海道日本ハムファイターズ市町村応援大使企画の一環として、約1ヶ月間、新得町の名前をユニフォームにつけていただきました。今後も新得のことを知っていただき、来ていただける施策を実施していきます。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・新得町はエキノコックスの感染地域に指定されていると思うが、他町村では、地域住民や生徒に5年に1回くらい血液検査をやっていると記憶している。新得はどういう風になっているか。</p> <p>・役場で行っていた健康診断にはエキノコックスの検査が入っていた。</p> <p>・水道は川から取っているからエキノコックスは完全に除去できているのか心配で役場には何回か聞いている。明確な理由があって大丈夫だという感じには聞いているので前から心配している。たまたま検査に出してもひっかからなければいいわけで、常時エキノコックスの卵が流れているわけではない。</p>	<p>(町長) 担当課に確認します。</p>	<p>(学校教育課・保健福祉課・施設課)</p> <p>学校で児童生徒に行っている健康診断については、基本的に「学校保健法」に基づく項目を実施しています。</p> <p>エキノコックス症検診は、学校で行う健康診断の項目に入っていないこと、町の集団検診で小学3年生以上を対象にエキノコックス症検診を行っていることから、現在学校では行っておりません。</p> <p>町の集団検診は、小学校3年生以上であればどなたでも有償で受診できます。毎年、夏・秋・冬に実施しており、事前に申し込みが必要ですので広報で日程をご確認いただくか、健康推進係までお問い合わせください。</p> <p>水道は、通常の水質検査を毎月1回行っており、飲用可能となっておりますが、エキノコックスに特定した検査は現在行っておりませんので、次年度から実施します。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>・オムツのゴミ袋が支給されていたが、なくなった理由はなぜか。我々には有り難かったのだが。</p>		<p>(町民課)</p> <p>オムツは、10月から無料収集としたのでオムツ用ゴミ袋の支給を止めました。</p> <p>ゴミ袋の作成に年間約30万円掛かると役場や支所まで取りに行くのが不便との声があったためです。</p> <p>中身が確認できればコンビニやスーパーの袋などでも収集しますので、ご協力をお願いします。</p>